



1・2月新着本案内

2026年1・2月号
瀬木学園図書館



●「インフルエンサー六法」河瀬季著
誰もが情報発信をする時代は、著作権や肖像権など、知っておくべき法律がたくさんあります。インフルエンサーでなくとも、SNSを利用している人は勉強しましょう。(007.35/Ka97)



●「苦痛の心理学」
ポール・ブルーム著/夏目大訳
人間にとっての「適切な痛み」の重要性を解き明かします。ホラー映画、激辛料理、過酷な登山…人間はなぜ求めるのか？(141.6/B58)



●「映画の中のソーシャルワーク」口村淳著
20本の映画に描かれた社会問題などを通して、日常生活のソーシャルワークを分析しています。印象的なシーンやセリフなどを例にしていて分かりやすいです。(369.16/Ku15)



●「学校保健」門田新一郎, 大津一義編著
養護教諭や保健体育教師を志す学生におすすめの本です。保健教育と保健管理を理解し、「子どもの生きる力を育む」教育を学ぶことができます。(374.9/モ)



●「絵で見て楽しい! はじめての着物と和模様」長崎巖著
着物に描かれる美しい模様は日本独特で長い歴史があります。着物と和模様の歴史や意味を知って、着物を楽しく着ましょう。(383.1/N21)



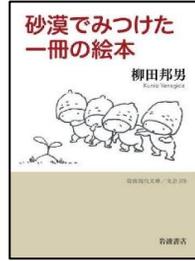
●「おいしいかんたん作りおきコレステロール・中性脂肪を下げるレシピ」勝田秀紀医学監修
低脂質・低カロリー献立を紹介しています。他にも外食、コンビニの活用術やお弁当作りのコツも分かります。(493.2/カ)



●「季節を楽しむかわいいフェルトのマスコット まつぼっくり」著
手芸用シートフェルトでかわいいどうぶつたちを作いませんか。見ているだけでも楽しい本です。春休みの趣味にどうぞ。(594.9/マ)



●「敬語を上手に使いこなすための10章」山本真吾編
コミュニケーションに必須の敬語の表現をやさしく解説し、10章にまとめた入門書です。そもそも敬語とは何か、どんな種類があるのかなど載っています。(815.8/ヤ)



●「砂漠でみつけた一冊の絵本」柳田邦男著
次男を亡くした著者の心を救ったのは1冊の絵本だったそうです。この本では、大人の癒しの絵本や子どもの心を育てる絵本などを紹介しています。(019.53/ヤ)

★海外ガイドブック「地球の歩き方」シリーズ★

「ベトナム 2026-2027年度版」(290.93/チ/2026-27)
「ブータン 2026-2027年度版」(290.93/チ/2026-27)
「マカオ 2026-2027年度版」(290.93/チ/2026-27)
「パリ&近郊の町 2026-2027年度版」(290.93/チ/2026-27)



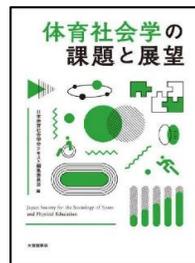
●「幼児体育学」前橋明著
幼児期の健康教育や幼児体育のあり方、基本理念、指導方法や内容の基本などを解説しています。運動あそびについてもたくさん載っています。(376.15/マ)



●「好きになる生化学 第2版」田中越郎著
化学の予備知識がなくても大丈夫です! 難しいポイントはマンガで解説してくれます。楽しみながら理解できる、生化学の入門書です。(464/夕)



●「食べもの重量早わかり」篠崎奈々著
食材や料理の重量がつかめるようになる本です。何をどのくらい食べたかは、健康管理や食事療法にとって大事なことです。食べ物の量が写真で一目瞭然!!(498.51/シ)



●「体育社会学の課題と展望」
日本体育社会学会テキスト編集委員会編
体育社会学の思考や特徴を理解し、体育の可能性を考えます。体育DXやSDGsの観点からも体育を論じています。(780.13/N77)

春休み中も図書館本館は開館しています。
どうぞ、ご利用ください。(分館は閉館です。)
(閉館日はActivePortalで確認してください。)

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)